

市政に関する一般質問

今定例会では、23名の議員が一般質問を行いました。

まちづくりや暮らしに関する制度など、市の行政・財政全般にわたって、事業の現在の状況、今後の方針等について質問をし、必要に応じて市に對し意見や施策の提案をします。質問をした議員が、その質問の中から一問を選び、掲載しています。



会派名 議員氏名
一般質問の表題

質問の番順

問

（質問の要約）

回答弁者

（答弁の要約）

通告事項の要約



自由民主党 牛窪 喜史 1
避難情報等のホームページ

問さまざまな情報を掲載する市のホームページにおいて、避難情報などが分かりやすく提供できるホームページの作成について伺う。

答 分かります。閲覧するた
めに、トップページ自体を災害関連情報に特化したページに切り替えることができるよう、切り替えるタイミングを含めて検討を進めていく。

答 広報報監

これまで、台風による災害の恐れがある場合には、市ホームページのトップページに災害関連情報を掲載したページを公開しているが、より市民が災害の情報を

台風第19号の諸課題



公明党 田畑 たき子 2
福祉仮設住宅について

問台風第19号で被災された社会福祉施設等の人たちのための福祉仮設住宅についての進捗状況を伺う。

答 福祉部長 福祉仮設住宅は、社会福祉施設において高齢者等の日常生活上、特別な配慮を必要とする入所者が、被災前に近い形で一定期間、安心して生活できる住家として必要であると考える。

なお、応急仮設住宅の供与は、災害救助法により都道府県が実施主体であることから、埼玉県知事宛て福祉仮設住宅の整備に関する要望をした。

その上で、福祉仮設住宅の適用地を検討するとともに、社会福祉法人および県ならびに国と連携し、実現に向け調整を図っているところである。

川越市の防災対策



日本共産党 柿田 有一 3
大規模な避難受入れ態勢を

問福祉施設など多くの要支援者が避難する場合には、大規模な受け入れ態勢を整えることが必要ではないか。

答 入れ態勢を整えておくことについては、検討しなければならぬ課題と考えているので、関係部局と協議していく。

答 危機管理報監

川越市地域防災計画において、社会福祉施設に対して、災害時に大規模な受け入れ態勢を整えておくといったような協議や指導に関する記載はない。

台風第19号の対応



政晴会 川口 啓介 4
一時避難は近距離に確保を

問指定避難所・指定緊急避難所まで遠い市民がいる。民間施設も含め、より身近に一時的に避難できる場所の確保が必要と考えるがどうか。

答 危機管理報監 今回の台風対応では、浸水想定区域外の避難所へ避難するなど、地域によっては避難所への移動距離が長くなった状況があった。より身近で一時的に退

避できる避難場所の確保が必要であると認識している。

指定避難所等以外の避難できる場所の確保については、今後の避難の在り方を協議する中で検討していきたいと考えている。

水害対応および対策



政策フォーラム 高橋 剛 5
堤防かさ上げの早期実現を

問JR川越線荒川橋りょうの架け替えと未整備の堤防かさ上げは、整備計画期間のできるだけ早期の完成が望まれるが市長はどう対応するか。

答 市長 JR川越線橋りょう付近の荒川堤防は、橋りょうおよび堤防の高さが低いため、早急な治水対策が必要であると認識している。市としては「荒川水系河川整備計画

（大臣管理区間）」に位置付けられており、現在、事業中の荒川堤防のかさ上げおよびJR川越線橋りょうの架け替えを着実に進められるよう、国との連携や情報共有等を図り、暫定かさ上げを要望するとともに、事業の早期完成に向けて積極的に働き掛ける。

水害対策